

令和4年度

仙台市高速鉄道事業会計
決算説明資料

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市交通局

1 決算の概況

本年度の高速鉄道事業は、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化による乗車料収入の減少が回復に至らない厳しい経営状況のなか、「仙台市交通事業経営計画」の4つの戦略「安全・安心の推進」、「快適なお客さまサービスの提供」、「まちづくりへの貢献」、「持続可能な経営の確保」に基づき、各種取組みを進めてまいりました。

施設設備の計画的な維持更新の取組みとして、南北線において、老朽化した変電所の非常用発電設備や配電室の高圧受電設備の更新を実施するなど、安全性の確保を図りました。また、危機・自然災害への対応の取組みとして、車内傷害事件を想定した対応訓練を実施したほか、計画運休を想定した情報伝達訓練を行いました。

利用しやすい環境整備の取組みとして、南北線において、前年度に引き続きホームと車両の隙間縮小事業を進めたほか、八乙女駅及び五橋駅のホームから改札階におけるエスカレーター設備の増設を行うなど、利便性の向上に努めました。また、令和6年度からの南北線新型車両導入に向けて、富沢車両基地にある車輪削正装置等の改修を進めました。

公共交通の利用促進の取組みとして、地下鉄開業35周年及び市バス開業80周年を記念する各種イベント及びグッズ販売を行いました。また、「仙台 MaaS」における地下鉄一日乗車券のデジタル化実証実験を行うなど、観光客等が手軽で快適に利用できる環境整備を進めました。

経営の健全化の取組みとして、20駅における駅業務委託の継続に加え、経営計画での予定以外にも **icsca**（イクスカ）ポイント制度の見直しのほか、南北線と東西線の乗継時間に配慮しながら運行間隔を調整する準備を進めました。また、駅舎内照明の一部消灯を実施するなど、更なる節電対策に取り組みました。

このような状況のなか、乗客数は82,823千人（1日平均226,914人）と前年度に比較して7,841千人、10.5パーセントの増、乗車料収入（消費税及び地方消費税抜き）は141億3千万円（敬老乗車証負担金及びふれあい乗車証負担金を含む。）と前年度に比較して14億5千4百万円、11.5パーセントの増となりました。本年度における収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）につきましては、前年度に比較して12億3百万円改善し、16億2千9百万円の純損失となり、当年度未処理欠損金は973億8千7百万円となっております。

今後、車両更新等の大規模な施設設備の更新を予定しているなか、経営計画の見込みを上回る新型コロナウイルス感染症の影響や電力価格の高騰等により、引き続き厳しい経営環境が見込まれますが、本市における基幹交通機関として市民生活において重要な役割を果たせるよう、計画に基づく各種取組みを推進するとともに、経営環境の変化も踏まえた計画の見直しに着手し、安全・安心を最優先とした持続可能な経営を目指してまいります。

2 事業実績表

区 分	年 度	単位	令和4年度 (C)	令和3年度 (D)	対前年度比較	
					増 減 (C)-(D)	比 率 (C)/(D)%
営 業 キ ロ		km	28.7	28.7	0.0	100.0
在 籍 車 両		両	144	144	0	100.0
年間走行キロメートル		km	12,611,472	12,572,469	39,003	100.3
乗 客 数	定 期 外 (A)	人	37,024,444	32,124,150	4,900,294	115.3
	定 期	人	45,799,020	42,857,640	2,941,380	106.9
	計 (B)	人	82,823,464	74,981,790	7,841,674	110.5
	一日当り	人	226,914	205,430	21,484	110.5
乗車料収入	定 期 外	千円	8,106,558	7,014,242	1,092,316	115.6
	定 期	千円	6,023,112	5,661,498	361,614	106.4
	計	千円	14,129,670	12,675,740	1,453,930	111.5
	一日当り	千円	38,711	34,728	3,983	111.5
職 員 数 (管 理 者 除 く)		人	427	423	4	100.9
輸送人員定期外比率 (A)/(B)		%	44.7	42.8	1.9	—

(注) 乗車料収入の金額は、消費税及び地方消費税抜きである。

(参考) 事業実績表路線別内訳

(南北線)

区 分	年 度	単位	令和4年度 (C)	令和3年度 (D)	対前年度比較	
					増 減 (C)-(D)	比 率 (C)/(D)%
営 業 キ ロ		km	14.8	14.8	0.0	100.0
在 籍 車 両		両	84	84	0	100.0
年間走行キロメートル		km	6,738,333	6,712,390	25,943	100.4
乗 客 数	定 期 外	人	27,489,117	24,227,945	3,261,172	113.5
	定 期	人	35,965,560	34,084,020	1,881,540	105.5
	計	人	63,454,677	58,311,965	5,142,712	108.8
	一日当り	人	173,848	159,759	14,089	108.8
乗車料収入	定 期 外	千円	6,030,075	5,291,547	738,528	114.0
	定 期	千円	4,439,761	4,227,660	212,101	105.0
	計	千円	10,469,836	9,519,207	950,629	110.0
	一日当り	千円	28,684	26,080	2,604	110.0

(東西線)

区 分	年 度	単位	令和4年度 (C)	令和3年度 (D)	対前年度比較	
					増 減 (C)-(D)	比 率 (C)/(D)%
営 業 キ ロ		km	13.9	13.9	0.0	100.0
在 籍 車 両		両	60	60	0	100.0
年間走行キロメートル		km	5,873,139	5,860,079	13,060	100.2
乗 客 数	定 期 外	人	11,652,168	9,778,030	1,874,138	119.2
	定 期	人	15,820,800	14,366,760	1,454,040	110.1
	計	人	27,472,968	24,144,790	3,328,178	113.8
	一日当り	人	75,268	66,150	9,118	113.8
乗車料収入	定 期 外	千円	2,076,483	1,722,695	353,789	120.5
	定 期	千円	1,583,351	1,433,838	149,513	110.4
	計	千円	3,659,834	3,156,533	503,301	115.9
	一日当り	千円	10,027	8,648	1,379	115.9

(注) 1 乗車料収入の金額は、消費税及び地方消費税抜きである。

また、乗客数は南北線と東西線の乗換え分をそれぞれ含んでいる。

2 乗車料収入の金額は表示単位未満を四捨五入して表示した。したがって、合計と内訳の合算額及び増減額と増減額算定対象額の差額及び各路線の項目毎の合計値と前頁における当該項目の数値が一致しない場合がある。

3 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	令和4年度予算額				令和4年度 決算額 (B)	増 減 額 (△ 減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額 (△ 減)	合 計 (A)		
高速鉄道事業収益	21,873,869	△ 617,178	0	21,256,691	21,271,300	14,609
営業収益	17,467,995	△ 617,178	0	16,850,817	16,899,411	48,594
運輸収益	15,939,794	△ 587,178	0	15,352,616	15,435,854	83,238
運輸雑収益	1,528,201	△ 30,000	0	1,498,201	1,463,557	△ 34,644
営業外収益	4,405,369	0	0	4,405,369	4,364,257	△ 41,112
受取利息及び配当金	15	0	0	15	346	331
他会計補助金	329,278	0	0	329,278	299,368	△ 29,910
長期前受金戻入	4,053,970	0	0	4,053,970	4,037,232	△ 16,738
雑収益	22,106	0	0	22,106	27,311	5,205
特別利益	505	0	0	505	7,632	7,127
その他特別利益	505	0	0	505	506	1
過年度損益修正益	0	0	0	0	7,126	7,126
高速鉄道事業費用	23,128,868	166,791	0	23,295,659	22,692,677	△ 602,982
営業費用	21,022,211	264,830	△ 12,819	21,274,222	20,721,256	△ 552,966
人件費	3,984,720	△ 225,928	0	3,758,792	3,566,548	△ 192,244
経費	7,402,559	490,758	△ 12,819	7,880,498	7,523,047	△ 357,451
減価償却費	9,634,932	0	0	9,634,932	9,631,661	△ 3,271
営業外費用	2,056,647	△ 98,039	12,819	1,971,427	1,971,421	△ 6
支払利息及び企業債取扱諸費	1,534,524	33	△ 115,523	1,419,034	1,419,030	△ 4
消費税及び地方消費税	521,123	△ 98,072	129,240	552,291	552,290	△ 1
雑支出	1,000	0	△ 898	102	101	△ 1
特別損失	10	0	0	10	0	△ 10
過年度損益修正損	10	0	0	10	0	△ 10
予備費	50,000	0	0	50,000	0	△ 50,000
当年度純損益（税込み）	△ 1,254,999	△ 783,969	—	△ 2,038,968	△ 1,421,377	617,591
当年度純損益（税抜き）	△ 1,556,856	△ 785,449	—	△ 2,342,305	△ 1,628,951	713,354

繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 95,758,225	0	—	△ 95,758,225	△ 95,758,225	0
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 97,315,081	△ 785,449	—	△ 98,100,530	△ 97,387,176	713,354

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益（税抜き）、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(参考) 収益的収支路線別予算決算比較表

(南北線)

(単位：千円)

区 分 科 目	令 和 4 年 度 予 算 額				令和4年度 決 算 額 (B)	増 減 額 (△ 減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額 (△ 減)	合 計 (A)		
高速鉄道事業収益	14,457,188	△ 507,261	0	13,949,927	13,951,535	1,608
営業収益	12,952,134	△ 507,261	0	12,444,873	12,451,232	6,359
運輸収益	11,874,275	△ 477,261	0	11,397,014	11,433,425	36,411
運輸雑収益	1,077,859	△ 30,000	0	1,047,859	1,017,807	△ 30,052
営業外収益	1,504,549	0	0	1,504,549	1,494,141	△ 10,408
受取利息及び配当金	11	0	0	11	259	248
他会計補助金	260,375	0	0	260,375	243,982	△ 16,393
長期前受金戻入	1,230,640	0	0	1,230,640	1,228,058	△ 2,582
雑収益	13,523	0	0	13,523	21,842	8,319
特別利益	505	0	0	505	6,162	5,657
その他特別利益	505	0	0	505	505	0
過年度損益修正益	0	0	0	0	5,657	5,657
高速鉄道事業費用	11,412,627	△ 38,612	3,660	11,377,675	11,004,916	△ 372,759
営業費用	10,221,742	17,243	△ 9,007	10,229,978	9,887,231	△ 342,747
人件費	2,426,150	△ 119,945	0	2,306,205	2,192,443	△ 113,762
経費	4,408,135	137,188	△ 12,676	4,532,647	4,303,663	△ 228,984
減価償却費	3,387,457	0	3,669	3,391,126	3,391,125	△ 1
営業外費用	1,160,875	△ 55,855	12,667	1,117,687	1,117,685	△ 2
支払利息及び企業債取扱諸費	726,357	25	△ 91,959	634,423	634,421	△ 2
消費税及び地方消費税	433,518	△ 55,880	105,550	483,188	483,188	0
雑支出	1,000	0	△ 924	76	76	0
特別損失	10	0	0	10	0	△ 10
過年度損益修正損	10	0	0	10	0	△ 10
予備費	30,000	0	0	30,000	0	△ 30,000
当年度純損益(税込み)	3,044,561	△ 468,649	-	2,572,252	2,946,619	374,367

(東西線)

(単位：千円)

区 分 科 目	令 和 4 年 度 予 算 額				令和4年度 決 算 額 (B)	増 減 額 (△ 減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額 (△ 減)	合 計 (A)		
高速鉄道事業収益	7,416,681	△ 109,917	0	7,306,764	7,319,764	13,000
営業収益	4,515,861	△ 109,917	0	4,405,944	4,448,178	42,234
運輸収益	4,065,519	△ 109,917	0	3,955,602	4,002,429	46,827
運輸雑収益	450,342	0	0	450,342	445,750	△ 4,592
営業外収益	2,900,820	0	0	2,900,820	2,870,117	△ 30,703
受取利息及び配当金	4	0	0	4	86	82
他会計補助金	68,903	0	0	68,903	55,386	△ 13,517
長期前受金戻入	2,823,330	0	0	2,823,330	2,809,174	△ 14,156
雑収益	8,583	0	0	8,583	5,470	△ 3,113
特別利益	0	0	0	0	1,469	1,469
過年度損益修正益	0	0	0	0	1,469	1,469
高速鉄道事業費用	11,716,241	205,403	△ 3,660	11,917,984	11,687,761	△ 230,223
営業費用	10,800,469	247,587	△ 3,812	11,044,244	10,834,025	△ 210,219
人件費	1,558,570	△ 105,983	0	1,452,587	1,374,105	△ 78,482
経費	2,994,424	353,570	△ 143	3,347,851	3,219,385	△ 128,466
減価償却費	6,247,475	0	△ 3,669	6,243,806	6,240,535	△ 3,271
営業外費用	895,772	△ 42,184	152	853,740	853,737	△ 3
支払利息及び企業債取扱諸費	808,167	8	△ 23,564	784,611	784,609	△ 2
消費税及び地方消費税	87,605	△ 42,192	23,690	69,103	69,102	△ 1
雑支出	0	0	26	26	25	△ 1
予備費	20,000	0	0	20,000	0	△ 20,000
当年度純損益(税込み)	△ 4,299,560	△ 315,320	-	△ 4,611,220	△ 4,367,997	243,223

(注) 1 消費税及び地方消費税込みの額である。

なお、路線別の内訳は、一部、運輸収益比や営業キロ比等により按分をしている。

2 表中に用いた数値は表示単位未満を四捨五入して表示した。したがって、合計と内訳の合算額及び増減額と増減額算定対象額の差額及び各路線の項目毎の合計値と前頁における当該項目の数値が一致しない場合がある。

(資本的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	令 和 4 年 度 予 算 額					令和4年度 決 算 額 (B)	翌 年 度 繰 越 額 (C)	増 減 額 (△ 減) (B)+(C)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額	繰越額	合 計 (A)			
高速鉄道事業資本的収入	3,584,104	15,334	0	18,111	3,617,549	2,491,449	676,333	△ 449,767
企 業 債	2,675,000	△ 25,000	0	14,000	2,664,000	1,808,000	505,000	△ 351,000
特 例 債	9,000	0	0	0	9,000	9,000	0	0
平 準 化 債	161,000	0	0	0	161,000	161,000	0	0
出 資 金	681,000	1,000	0	2,000	684,000	463,000	132,000	△ 89,000
他 会 計 補 助 金	58,104	3,334	0	1,111	62,549	50,187	3,333	△ 9,029
国 庫 補 助 金	0	36,000	0	1,000	37,000	262	36,000	△ 738
高速鉄道事業資本的支出	11,762,342	16,171	0	18,789	11,797,302	10,655,781	678,250	△ 463,271
建 設 改 良 費	3,411,786	16,171	0	18,789	3,446,746	2,335,338	678,250	△ 433,158
企 業 債 償 還 金	8,320,446	0	0	0	8,320,446	8,320,443	0	△ 3
投 資	100	0	0	0	100	0	0	△ 100
そ の 他 資 本 的 支 出	10	0	0	0	10	0	0	△ 10
予 備 費	30,000	0	0	0	30,000	0	0	△ 30,000
差 引	△ 8,178,238	△ 837	0	△ 678	△ 8,179,753	△ 8,164,332	△ 1,917	13,504

補 て ん 財 源	3,713,350	△ 856,321	3,475	1,708	2,862,212	3,436,016	61,659	635,463
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	297,464	1,470	0	1,708	300,642	203,785	61,659	△ 35,198
損益勘定留保資金	6,005,485	△ 72,342	3,475	0	5,936,618	5,893,925	0	△ 42,693
当 年 度 純 損 益	△ 1,556,856	△ 785,449	0	0	△ 2,342,305	△ 1,628,951	0	713,354
前 年 度 繰 越 金	△ 1,032,743	0	0	0	△ 1,032,743	△ 1,032,743	0	0
資本費負担緩和分企業債	1,114,000	0	0	0	1,114,000	1,097,000	0	△ 17,000
特別減収対策企業債	2,300,000	400,000	0	0	2,700,000	2,500,000	0	△ 200,000
当年度末資金剰余額	△ 1,050,888	△ 457,158	3,475	1,030	△ 1,503,541	△ 1,131,316	59,742	431,967

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜き額である。

○資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (※1) (a)	事業規模 (※2) (b)	資金不足比率 (a)/(b)
0	15,475,396	—

※1 資金不足額については、解消可能資金不足額17,515,239千円を控除した額である。

※2 事業規模＝営業収益－受託工事収益（消費税及び地方消費税抜き）

(参考) 資本的収支路線別予算決算比較表

(南北線)

(単位：千円)

区 分 科 目	令和4年度予算額					令和4年度 決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	増減額 (△減) (B)+(C)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額 (△減)	繰越額	合 計 (A)			
高速鉄道事業資本的収入	3,274,104	10,233	0	14,000	3,298,337	2,260,896	613,233	△ 424,208
企業債	2,427,000	△ 28,000	0	12,000	2,411,000	1,624,000	455,000	△ 332,000
特例債	9,000	0	0	0	9,000	9,000	0	0
平準化債	161,000	0	0	0	161,000	161,000	0	0
出資金	619,000	1,000	0	2,000	622,000	417,000	121,000	△ 84,000
他会計補助金	58,104	2,228	0	0	60,332	49,896	2,228	△ 8,208
国庫補助金	0	35,005	0	0	35,005	0	35,005	0
高速鉄道事業資本的支出	8,086,220	10,807	△ 680	14,200	8,110,547	7,070,145	614,678	△ 425,724
建設改良費	3,100,892	10,807	△ 680	14,200	3,125,219	2,102,889	614,678	△ 407,652
企業債償還金	4,967,258	0	0	0	4,967,258	4,967,256	0	△ 2
投資	60	0	0	0	60	0	0	△ 60
その他資本的支出	10	0	0	0	10	0	0	△ 10
予備費	18,000	0	0	0	18,000	0	0	△ 18,000
差 引	△ 4,812,116	△ 574	680	△ 200	△ 4,812,210	△ 4,809,249	△ 1,445	1,515

(東西線)

(単位：千円)

区 分 科 目	令和4年度予算額					令和4年度 決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	増減額 (△減) (B)+(C)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額 (△減)	繰越額	合 計 (A)			
高速鉄道事業資本的収入	310,000	5,101	0	4,111	319,212	230,553	63,101	△ 25,558
企業債	248,000	3,000	0	2,000	253,000	184,000	50,000	△ 19,000
出資金	62,000	0	0	0	62,000	46,000	11,000	△ 5,000
他会計補助金	0	1,106	0	1,111	2,217	291	1,106	△ 820
国庫補助金	0	995	0	1,000	1,995	262	995	△ 738
高速鉄道事業資本的支出	3,676,122	5,364	680	4,589	3,686,755	3,585,635	63,572	△ 37,548
建設改良費	310,894	5,364	680	4,589	321,527	232,449	63,572	△ 25,506
企業債償還金	3,353,188	0	0	0	3,353,188	3,353,187	0	△ 1
投資	40	0	0	0	40	0	0	△ 40
予備費	12,000	0	0	0	12,000	0	0	△ 12,000
差 引	△ 3,366,122	△ 263	△ 680	△ 478	△ 3,367,543	△ 3,355,082	△ 471	11,989

(注) 1 消費税及び地方消費税込みの額である。

2 表中に用いた数値は表示単位未満を四捨五入して表示した。したがって、合計と内訳の合算額及び増減額と増減額算定対象額の差額及び各路線の項目毎の合計値と前頁における当該項目の数値が一致しない場合がある。

4 建設改良事業の概要

(単位：千円)

科 目	令和4年度 事業費	主たる事業
建 物	554,610	昇降機設備増設・更新
線 路 設 備	17,623	ホーム桁移動防止装置設置
電 路 設 備	724,487	高圧受電設備等更新
機 械 装 置	936,799	変電所非常用発電設備等更新
工具・器具・備品	6,079	バス乗換案内表示機更新
建 設 諸 費	95,740	人件費及び事務経費
計	2,335,338	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。